

# 京都市 中小企業デジタル化推進事業 伴走支援



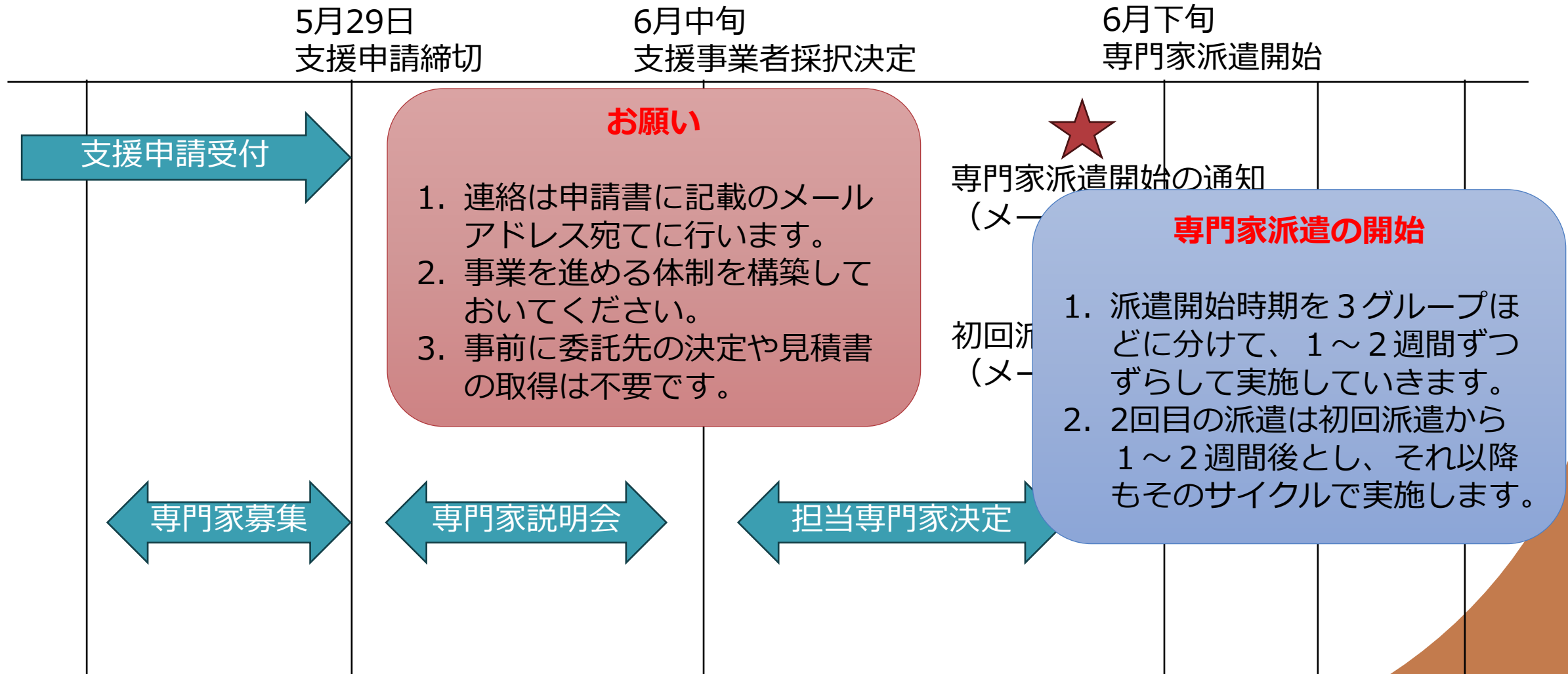
特定非営利活動法人ITコーディネータ京都

2026年3月16日



# ■ 伴走支援の計画立案

実施準備



# ■ 伴走支援の流れと内容

派遣前

書類は原則ダウンロード不可。  
※ダウンロードした場合は派遣終了後に必ず削除

申請書、添付書類の内容把握

支援  
申請書

添付書  
類

- 事業者の情報収集、分析
- 申請内容の把握、課題・解決策の把握
- 実施したいデジタル化計画の妥当性確認
- 業界・業種の外部環境把握
- 同業他社、取引先、製品・サービスの事前調査
- 他社先進事例、参考事例の調査

# ■ 伴走支援の流れと内容

## 専門家派遣実施（交付申請前）

ヒアリングで事業計画を確認  
デジタル化推進事業の説明

専門家派遣は2時間/回  
基本は訪問

デジタル化計画の策定

ITツール、ベンダーの選定

交付申請までに3回ほど  
派遣を実施します。

- 事業者の事業計画の内容を確認する
  - ✓ もっと重要な課題がないか確認する
  - ✓ 想定効果を検証・評価する
- 必要に応じローカルベンチマーク等で経営状態、取引の流れを確認する

- 実施するデジタル化計画を明確にする
  - ✓ 実施するデジタル化の内容を協議して決定する
  - ✓ KGI、KPIを明確にする
  - ✓ 将来的なロードマップを描く
  - ✓ 適切な費用支出かを評価する

相場観を見て評価する

- 決定したITツールの見積書をベンダーに要求

見積書

意見書

構成図

中長期デジタル化計画

※必要に応じて相見積もりを要求  
※妥当性評価の実施

交付申請

# ■ 伴走支援の流れと内容

専門家派遣実施（交付申請後）

導入の進捗確認

- 導入が計画どおりに進んでいるか
- 導入作業に問題が発生していないか
- 交付申請内容から変更が生じた場合の対応



導入状況の最終確認

- 導入されたITツールの検証
- 交付申請どおりのものが導入されたか確認
- 期待効果に達しているか評価
- 実績報告で提出する書類が揃っているか確認
- 実績報告書作成のフォロー

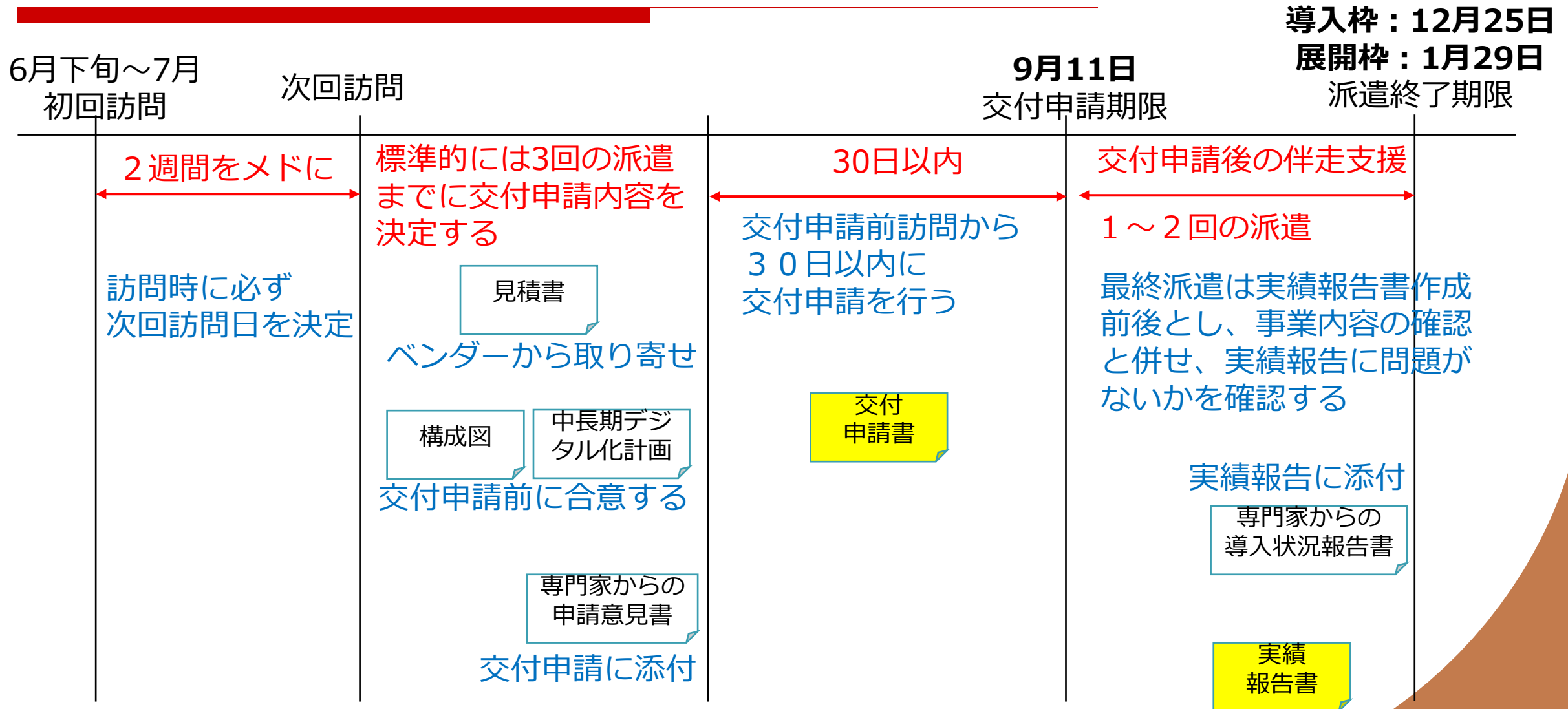
実績報告までに1～2回  
派遣を実施します。

導入状況  
報告書

※見積金額に見合う内容のものとなっていることを評価

実績報告

# ■ 専門家派遣の日程感



## ■ 産廃業 産廃選別作業に関わる業務のペーパーレス化

### 改善ポイント

- (課題)
- ・ 中間処理工場のデジタル化が進んでいない
  - ・ 紙で記録したものを後から入力
  - ・ 確認や承認にも時間がかかっている
- (改善)
- ・ 工場現場でタブレットで記録入力
  - ・ ワークフローによる閲覧・承認

**1. 対応力 (スピード)**



情報がリアルタイム化したことで、トラブル対応が早くなった。

**2. 標準化 (質)**

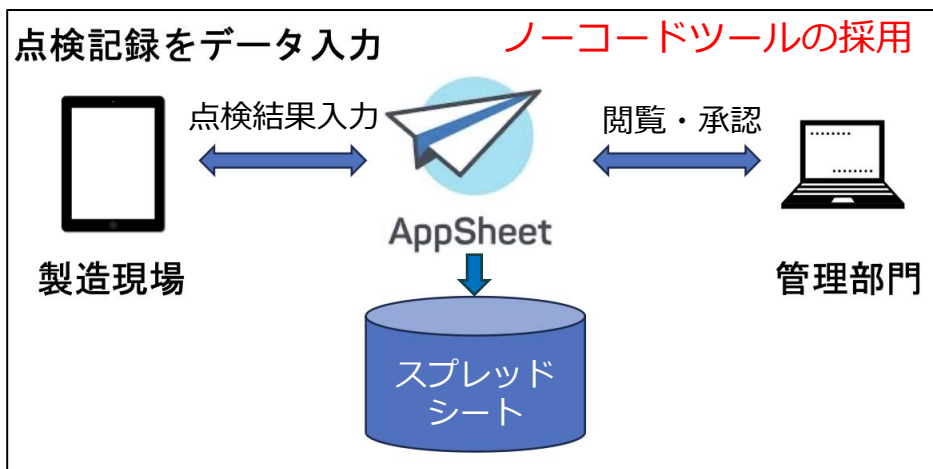


誰がやっても同じ精度で記録できるようになり、データの信頼性が上がった。

**3. 効率化 (コスト)**



「移動」「転記」「画像の取り込み」といった付帯作業が消滅した。



- ・ Google AppSheetによるアプリ開発委託
- ・ 製造現場で使用するタブレットの購入

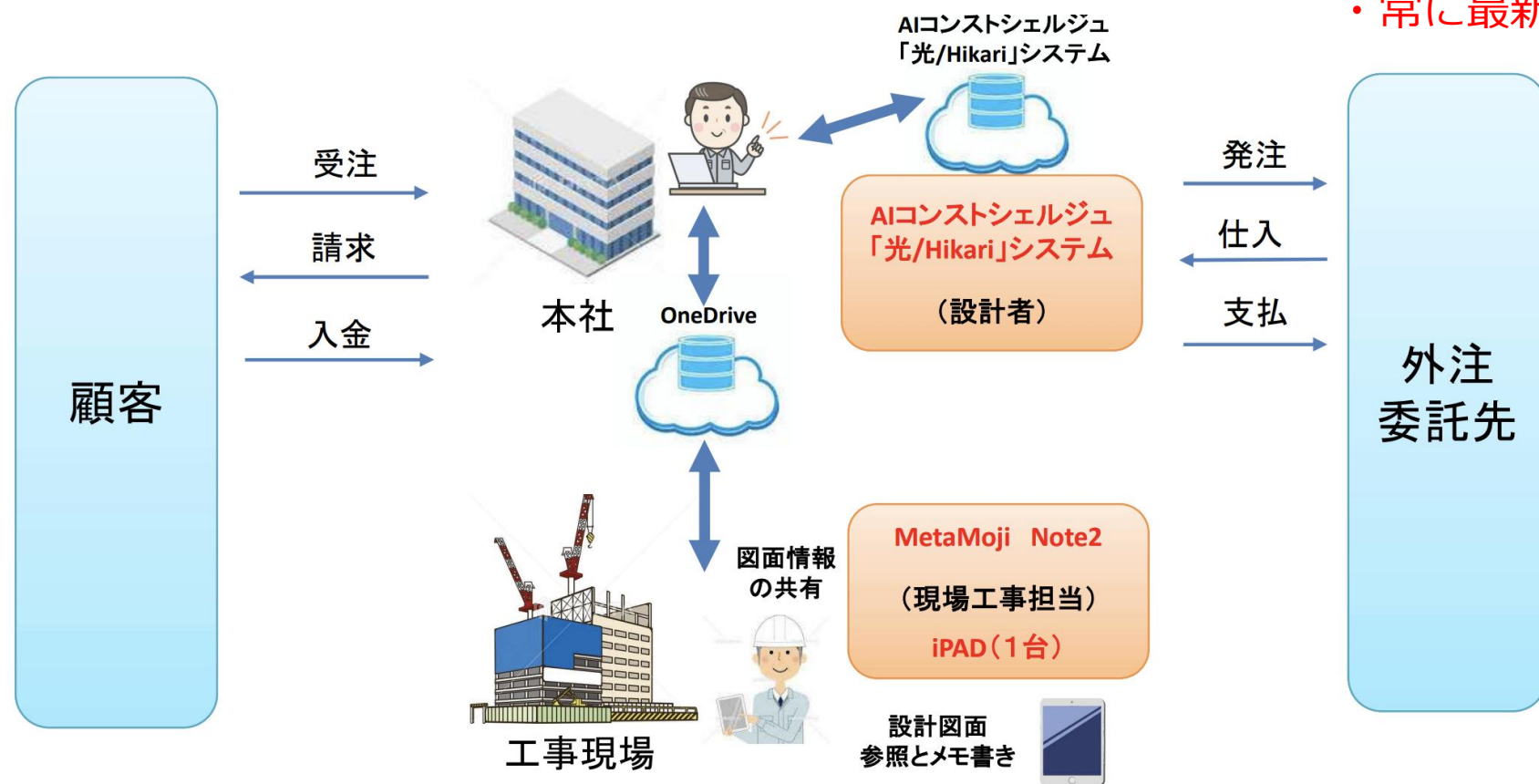
視点	今回の計画	3年後
財務	<ul style="list-style-type: none"> <li>収益性向上</li> <li>労働生産性 3%向上</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>収益性向上</li> </ul>
顧客	<ul style="list-style-type: none"> <li>トレーサビリティ強化</li> <li>顧客への情報提供</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>顧客サービス向上</li> </ul>
内部プロセス	<ul style="list-style-type: none"> <li>業務効率向上 10%</li> <li>新システムによる業務構築</li> <li>工場稼働状況見える化</li> <li>管理システムの活用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>DX取り組み強化</li> <li>生産管理システム構築</li> </ul>
学習と成長	<ul style="list-style-type: none"> <li>新システム利用研修</li> <li>デジタルリテラシー向上</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生成AIの活用研修</li> </ul>

## ■ 建築業 建設イノベーション

課題： 図面を紙で管理しており、非効率  
資料や技術情報の検索に長時間を要する  
建築関連法規の確認に高い専門知識が必要

➡タブレットで管理し、図面を持ち歩かない  
➡建設業界特化型の生成AIを導入

- ・ 建築に関わる情報を事前学習したAI
- ・ 常に最新化される



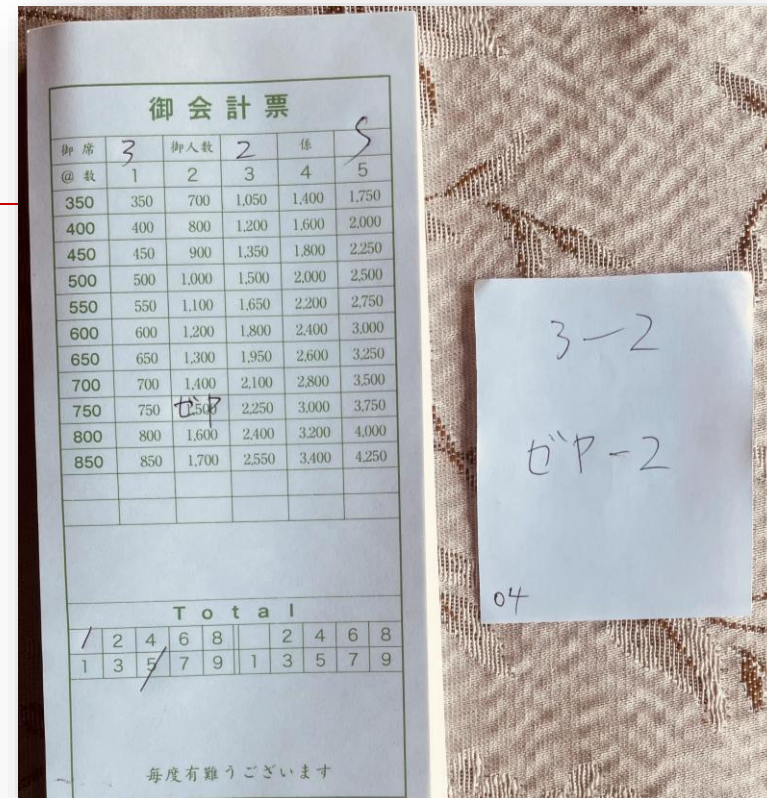
## ■ 飲食業 POSレジ導入

### (課題)

- 手書きのオーダー記入
  - ✓ 従業員が値段やメニューを覚える必要がある
  - ✓ キッチンに伝わるまでに時間がかかりすぎる
- 支払いの多様化で現金のみは利便性が悪い
- クレジットカードやQRコード決済が当たり前
- 閉店後のレジ締めにかかる

### (導入内容)

- POSレジ導入
  - ✓ iPhoneでオーダー入力
  - ✓ キッチンプリンターでオーダー内容印刷
  - ✓ キャッシュレス端末でさまざまな決済に対応
- 公式サイト、ECサイトの導入



### (効果)

- 提供スピード向上
- 記入ミス・計算ミス撲滅
- 両替の手間や手数料削減
- 人件費削減、経費削減
- 売上機会増加
- 売上推移の把握
- 在庫管理が楽になった

# ■ 卸売・小売業 老朽化システム刷新と手書き伝票からの脱却

## 錦市場の老舗の挑戦：デジタル化で守る伝統と顧客との絆

課題：アナログ作業と老朽化したシステム



接客時間の不足：  
裏方作業に手を取られ、  
対面販売の強みが活かせず

解決と成果：デジタル化がもたらした余裕



月間20時間の  
作業時間を削減  
事務作業が大幅に軽減

伝票ミス  
0件/月



「弥生販売」の導入で  
標準化：初心者でも  
扱いやすく、サポート体  
制が整ったソフトへ刷新



電子送付対応  
5社（順次拡大中）



顧客満足度の向上へ：  
デジタル化で生まれた時間を、ECや  
SNS活用、顧客への細やかな提案に

